

AWS (アマゾン ウェブ サービス) 向け Arcserve データ保護 ソリューション



Arcserve のデータ保護ソリューションは、マルチクラウドとクロスクラウドのバックアップ、災害復旧 (DR)、継続的可用性を提供する堅牢なテクノロジーを通じて、クラウドの俊敏性とスケールメリットを確実にお届けします。

Amazon Web Services (AWS) と深く融合した Arcserve のデータ保護ソリューションは、以下の機能を提供します。

- セキュアな AWS ベースのクラウドバックアップと DR サービスにより、オンプレミスおよびクラウドベースのアプリケーションのデータ損失とダウンタイムを**防止**
- エンドツーエンドの AES-256 暗号化によりデータを**確実に保護**
- AWS での仮想スタンバイとインスタント VM により、RTO と RPO を**短縮**
- 統合された Web ベースのユーザーインターフェイスにより、複雑さを**解消**し、IT 作業を最大 50% 削減

Arcserve の AWS 向けソリューションは、従来のクラウドバックアップや DR にとどまらず、以下を可能にする強力で実績ある保護を提供します。

- オンプレミスとクラウドのデータやシステムを Amazon EC2 や S3 に**確実にバックアップ**
- 災害発生後、Amazon EC2 上のアプリケーションやシステムを**迅速に復旧**
- システムやアプリケーションをダウンタイムなしで Amazon EC2 に**安全に移行**
- Amazon EC2 へのスイッチオーバーにより、ミッションクリティカルなシステムの継続的可用性を**容易に実現**

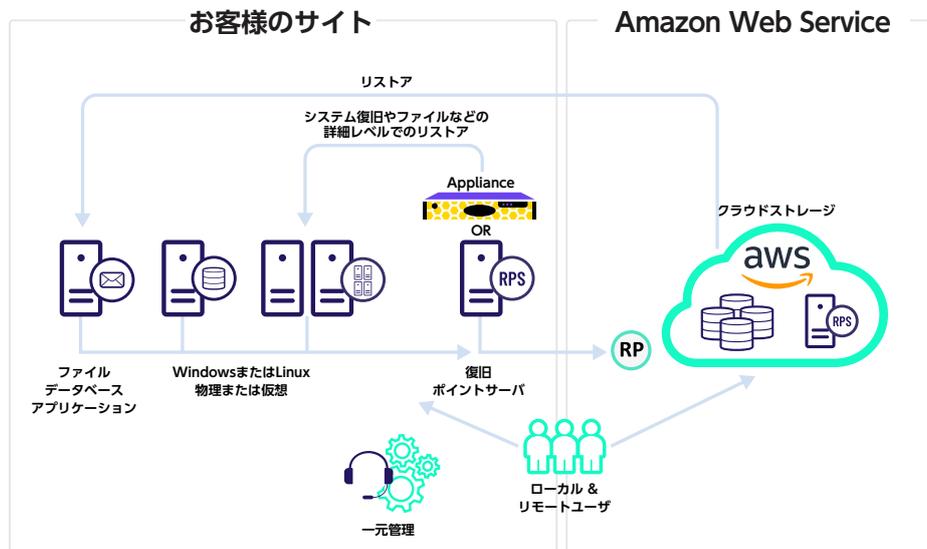


「Arcserve を導入したことで、ダウンタイムを最小限に抑えて業務を復旧させると同時に、
自社のビジネス、パートナー、そして顧客を保護できるようになりました」

- DB Schenker 社 ANZ インフラストラクチャ部門責任者、Andy Yang 氏



セキュアなクラウドバックアップと DR サービスにより、 データ損失とダウンタイムを防止

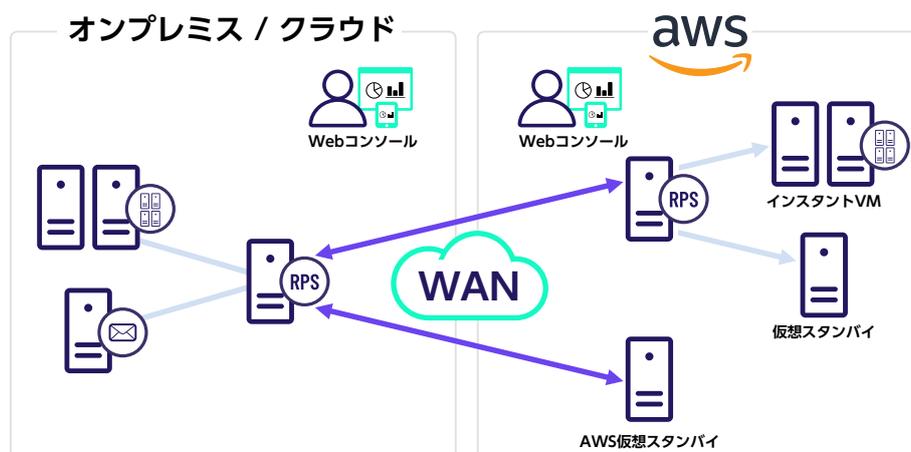


多くの場合、クラウド戦略の策定には独自の課題が付きまといます。IT チームの障害となっているのは、分散型のデータやアプリケーション、ランサムウェアの脅威、整合性の無い SLA です。

Arcserve は、受賞歴のある Unified Data Protection (UDP) ソフトウェアとアプライアンスにサービスを拡張することで、首尾一貫したデータセキュリティ、保護、保持戦略の構築を可能にします。

- ローカルディスクやテープの代わりに**コスト効率の高いオフサイトのクラウドバックアップ**を利用することで、**コストを節約**できます。これにより、セカンダリサイト、インフラストラクチャ、人員の先行投資や保守が不要になります。
- 重要なデータとワークロードが AWS で保護され、利用可能な状態になっているため、オンプレミスで計画外の停止が発生している最中やその後も運用が継続されている、と**確信することができます**。

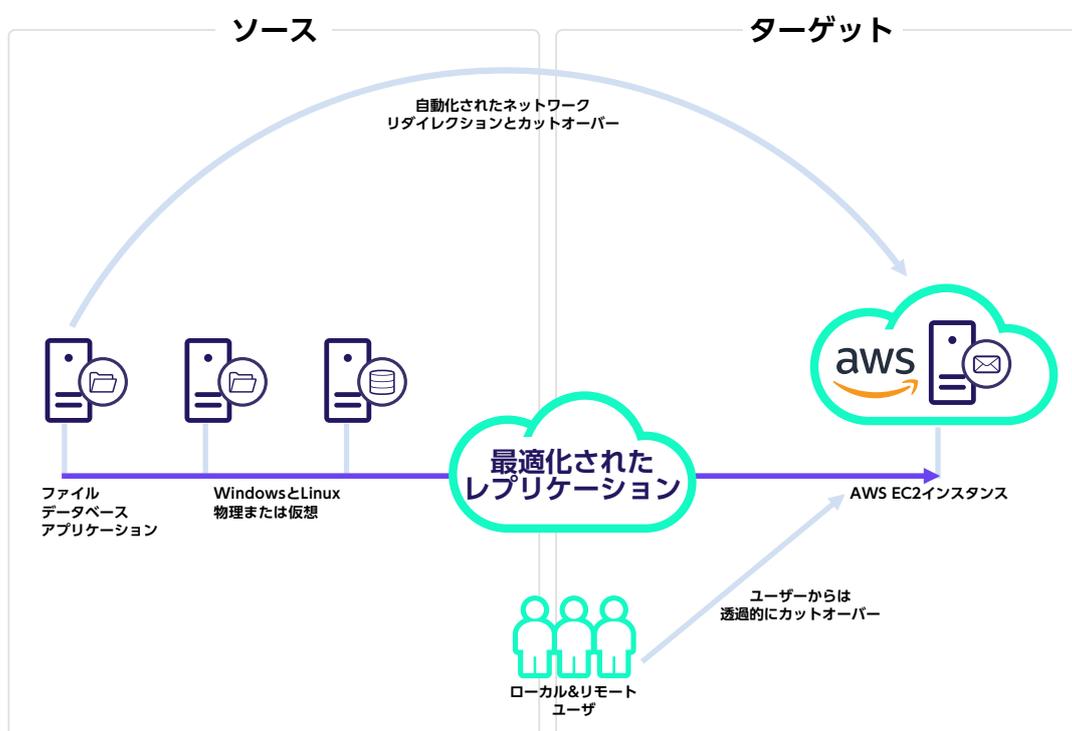
災害復旧 (DR) の大幅な改善によって事業継続性を実現



今日のビジネスを運営するためには、IT オペレーションが不可欠であり、IT 組織は事業継続の最前線にいます。信頼性の高い災害復旧によるダウンタイムリスクの低減に加えて、以下のメリットをもたらします。

- 仮想スタンバイ機能により、AWS クラウド上に**ビジネスクリティカルなシステムのコピーを保持**
- インスタント VM により、**バックアップストレージから本番システムを直接起動**
- AWS に直接**セカンダリシステムを復旧**
- **RTO と RPO を大幅に削減**すると同時に、組み込みの自動テスト機能を使用して、業務を停止させることなく可用性を検証
- 世界のどこからでも **AWS の DR インフラストラクチャにアクセスが可能**

データ、アプリケーション、ワークロードをダウンタイムなしで AWS に移行



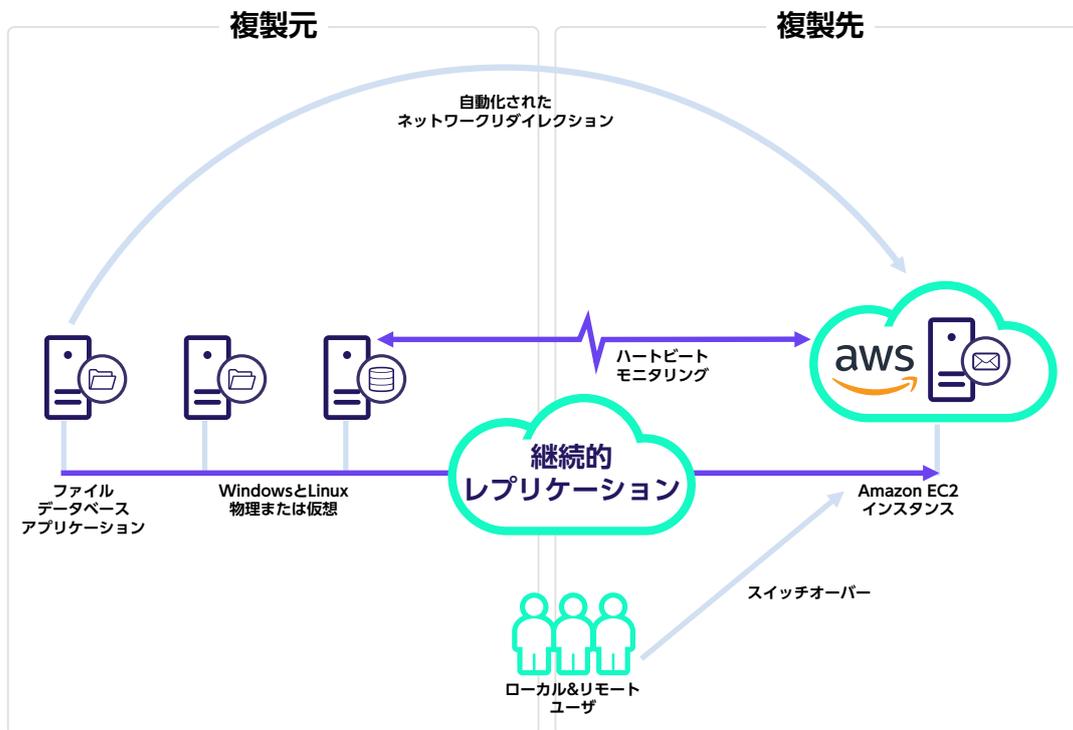
クラウドへの移行は、企業によるサービスの利用方法と提供方法が根本から変化していることの表れであり、大半の企業ではすでに少なくとも 1 つのワークロードがクラウドで実行されています。データ、アプリケーション、ワークロードをクラウド環境に移行することで、順応性と冗長性の向上から、コスト効率の改善、IT 生産性の向上など、多くのメリットがもたらされます。

オンプレミスとリモートのワークロードを安全に AWS に移行しながら、クラウドトランスフォーメーション中も業務を中断させません。

- データ、アプリケーション、ワークロードを AWS に移動させるリアルタイムの非同期レプリケーションにより、**業務を中断させずに移行**できます。
- 自動ネットワークリダイレクションにより、ワークロードの移行に伴う一般的な**手動ステップを排除**します。
- あらゆる種類のワークロードを AWS に移行するための**柔軟性を実現**します。
- 本番環境に影響を一切与えることなく、カットオーバー前に組み込みの**完全性テストを実施**できます。
- クラウド移行プロセス全体を中央コンソールから**簡単に管理**できます。



AWS への継続的レプリケーションとスイッチオーバーにより、 ダウンタイムを短縮



今日、多くの企業では長期間のシステム停止は許されません。収益や生産性に回復不可能なダメージを与える可能性があるからです。こうした企業は、データを継続的に複製するという方法で、復旧時間やデータ損失を心配することなく事業継続を実現するようになっています。

異なるハードウェアや環境でも機能するように設計された Arcserve の AWS への継続的レプリケーションとスイッチオーバーは、RTO と RPO の短縮にとどまらず、真の可用性を実現します。

- Windows ファイル サーバ
- Hyper-V 仮想マシン、Nutanix AHV
- Windows サーバ上の SQL Server、Oracle Database、IIS などのアプリケーション
- フルシステム (Windows/Linux)

詳細はこちら：www.arcserve.com/jp/

Arcserve について

Arcserve は、本格的な総合データ保護機能を必要としている企業の重要なデジタル資産を保護する優れたソリューションを提供しています。1983年に設立された Arcserve は、世界で最も実績ある事業継続ソリューションのプロバイダです。Arcserve の事業継続ソリューションは、オンプレミスやクラウド上にアプリケーションやシステムを擁する多世代型 IT インフラストラクチャを保護します。世界 150 カ国以上の企業が、効率性が高く統合された Arcserve のテクノロジーと専門知識を活用して、データ損失や長時間のダウンタイムのリスクを解消すると同時に、データのバックアップと復元にかかるコストと複雑さを最大 50% 低減しています。

